



小梅



令和5年1月31日

発行 墨田区立小梅小学校
校長 増淵 裕美

教育目標 ○思いやりのある子 ○深く考える子 ○たかましい子

学びのスタイルを自分でデザインできる小梅っ子に！

副校長 酒見 裕子

学校評価アンケートの中で「平等に準じた教育に違和感」、「宿題量や内容も習熟度に合わせてほしい」という御意見が目にとまり、コロナ前にシリコンバレーのSTEAM教育に力を入れている小学校に視察に行ったことを思い出しました。

視察に行き、一番驚いたことは、教室環境や授業の進め方が、日本で多く見られる教室とは大きく異なることでした。日本では、全員が黒板のある前を向き、前にいる教師の話を聞いて学ぶスタイルですが、見学させていただいた学校では、教室の前がどこなのか、教師がどこにいるのかなど、すぐには分かりませんでした。子供たちは、自分で学習計画を作成・確認するとともに、自分の学びの場を自分で選び、主体的に学んでいました。グループで学んでいる子、壁に向かって置いてある机で学んでいる子、床に座ってペアで学んでいる子、一人で静かに学んでいる子、教師と一緒に学んでいる子など、それぞれが自分に合う場を選んで、学習していました。

そのときに教室や授業とはこうあるものであるという先入観を取り払い、学習者にとって学びやすい環境とはどのような環境なのか、柔軟に考えていく必要があると感じました。そして、このときの経験を基に、当時勤務していた自治体の「不登校特例校」の新設に生かしていきました。

「学びのスタイルを自分でデザインできる教室」、「どこで、誰と、何を、どのように学ぶのかを自分で決める！選択する！」をキャッチコピーに据え、「学校っぽくない学校を作りたい！」というコンセプトを掲げ、役所内の財政部局や社会教育関係の部署に掛け合ったり、民間企業等と連携したりして、不登校生徒のためのカリキュラムや環境を整えました。

さて、一方で、日本の多くの学校の環境や子供たちの様子はどうでしょうか？

「みんな一緒に」、「みんな同じことを」、「同じ方法で」学んでいることが多いようです。しかし、子供たちは一人一人学びのスピードも、興味・関心も、得意・不得意も、認知特性も違います。国の調査からも不登校児童や教室での学びに適応できない児童の増加が示されています。様々な子供たちがいる中で、教師による一方向の一斉授業のスタイルは、異なる一人一人に合う学びを届けることには限界があると感じます。

そのような背景もあり、一人1台端末を活用して、自分なりの課題を立て、個々のスピードに合わせて、自分のペースで自分から学んだり、困ったときには様々な人と対話し、共に学び合ったりすることが求められています。これからの教師に求められるのは、学びの主体である子供が、自分自身にとって最適な学びとは何かを、自分自身で判断しながら、自律的に学び進めることができるように支援することです。

このように考えると、不登校特例校だけでなく、どの学校やどの学級でも「学びのスタイルを自分でデザインすること」が求められているように思います。一人1台端末の活用で、学校での学び方は、これまで以上に子供たちを主体としたものになり変わり、子供の自己選択・自己決定の機会も増える授業となっていくなくてはなりません。大事なことは一人1台端末を教師が教えるための道具ではなく、子供が学び、考え、表現するための道具として使っていくことです。

なかなか難しいことかもしれませんが、全ての子供たちの可能性を最大限引き出すことを目指し、子供の様々な特性を踏まえた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るとともに、教師主体の一斉・一律な授業スタイルだけでなく、「子供自身が学びのスタイルを自分でデザイン」できる授業へと、授業の在り方を見つめ直していきたいと考えます。

2月の生活目標 外で元気に遊ぼう

生活指導部 川村 準

子供たちはあまり外で元気に遊べていないのが現状です。しかし、中休みや体育では元気よく運動する姿が見られます。なかなか難しいとは思いますが、密を避けるなど工夫をして、体を動かしてほしいです。

休日に御家族で体を動かすのもいいかもしれません。よろしくお願ひいたします。

避難訓練

生活指導部 長峰 章雄

1月の避難訓練は、「地震に伴い津波警報が発令された」と言う想定で行われました。各教室で地震対応後、全校児童が、4階の決められた教室に移動しました。思いのほか速やかに避難できました。訓練を生かし、より安全な学校にしていきます。

席書会・校内書き初め展

国語担当 平石 美乃

1月13日(金)、16日(月)に席書会が行われました。「緊張するなあ。」「頑張るぞ。」などと言いながら、一字一字真剣なまなざしで書く姿が見られました。

保護者の皆様は、学校公開の際に既に御覧になったかと思いますが、児童の鑑賞日としての校内書き初め展は、1月25日

(水)～2月3日(金)まで教室前廊下に掲示してあります。自分の頑張りを振り返るとともに、他学年や他学級の作品を鑑賞するよい機会としたいです。

頑張ったお子様を大いに褒めていただくと幸いです。

クラブ見学

3年担任 田中 美穂

1月23日(月)に、クラブ見学がありました。来年度の活動に向け、毎年この時期に3年生が各クラブの様子を見学しています。クラスごとに、屋外スポーツクラブ、室内遊びクラブ、ダンスクラブ、手芸クラブ、パソコンクラブ、室内スポーツクラブ、科学工作クラブの7つのクラブを順番に回りました。

3年生は、上級生が活動している様子を興味深く見学し、4年生から始まるクラブ活動を楽しみにしていました。

健康貯金週間

養護教諭 池垣 歩佳

長期休み明け(5月・9月・1月)に実施している健康貯金カードですが、健康のために「体を使って」「生活で」「食べて」元気を貯金しました。自分でめあてを立てる項目もあり、「毎日腕立て伏せをする」、「家のお手伝いをする」など、様々なめあてがありました。長い休み明けの、生活リズムを整えるきっかけとして、継続して取り組んでいます。御家庭からのコメントにも御協力いただき、ありがとうございました。

俳句集会

国語担当 森田 大介

1月19日(木)に俳句集会がありました。「冬」をテーマに、各クラスの代表児童が俳句を詠みました。17語の中に込められた情景や思いを楽しく味わうことができました。

年間を通して俳句の作成に取り組んでおり、俳句を作る度に、子供たちの言葉の選び方や表現の仕方が上達していくことに成長を感じております。

【下校時のめやす】

A時程(空白) 授業時数4=13:20 5=14:40 6=15:30

B時程(Bと表記) 授業時数4=13:20 5=14:20 6=15:10

土曜授業 授業時数3=11:45

【放課後学習教室】

2年生(木)・3年生(月) A時程14:30～15:15 B時程14:10～14:55

4年生(木)・5年生(火)・6年生(金)

A時程15:25～16:05 B時程15:05～15:45

日 曜	2月行事予定 ()学年 ()校時	1	2	3	4	5	6	時	放課後 学習
1 水		4	4	4	4	4	4	午時	
2 木	郷土資料館出前授業(3)	5	5	6	6	6	6	B	2・4年
3 金	校内書き初め展終	5	5	6	6	6	6	B	6年
4 土									
5 日									
6 月	全校朝会	5	5	5	6	6	6		3年
7 火	生活科体験(12)	5	6	6	6	6	6		5年
8 水	ミニたてわり班活動・長縄(3・6)	5	5	5	5	5	5	B	
9 木	ミニたてわり班活動・長縄(2・5)	5	5	6	6	6	6		2・4年
10 金	読み語り集会 安全指導 すみだ いじめ防止の日	5	5	6	6	6	6	B	6年
11 土	建国記念の日								
12 日									
13 月	全校朝会 クラブ活動(まとめ)	5	5	5	6	6	6		3年
14 火	ミニたてわり班活動・長縄(1・4)	5	6	6	6	6	6		5年
15 水		5	5	5	5	5	5	B	
16 木	ゲーム集会	5	5	6	6	6	6		2・4年
17 金	わくわく音楽堂(3・4)	5	5	6	6	6	6	B	6年
18 土									
19 日									
20 月	全校朝会 避難訓練	5	5	5	6	6	6		3年
21 火		5	6	6	6	6	6		5年
22 水	学年末保護者会	4	4	4	5	5	5	B	
23 木	天皇誕生日								
24 金	6年生を送る会(12)	5	5	6	6	6	6	B	6年
25 土	土曜授業(午後PTAもちつき大会)	3	3	3	3	3	3		
26 日									
27 月	全校朝会 委員会(3月分)	5	5	5	5	6	6		3年
28 火		5	6	6	6	6	6		5年

お知らせ

各学年の様子につきましては、掲示板や本校の公式 Facebook を御覧ください。

また、小梅小学校のホームページも併せて御覧ください。

※ホームページのQRコード→

<http://www.sumida.ed.jp/koumesho/>

※月予定は、COCCOの「予定」でもご確認いただけますので活用ください。

